

幼稚園・保育所の在り方に関するアンケート調査結果について

～藍住町就学前児童施設の在り方検討委員会～

2019年6月

藍住町就学前児童施設の在り方検討委員会では、保護者の保育サービスに関するニーズや就学前施設に対する意見・要望等を把握するため、平成30年11月に「幼稚園・保育所の在り方に関するアンケート調査」を実施しました。その調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

配布・回収状況

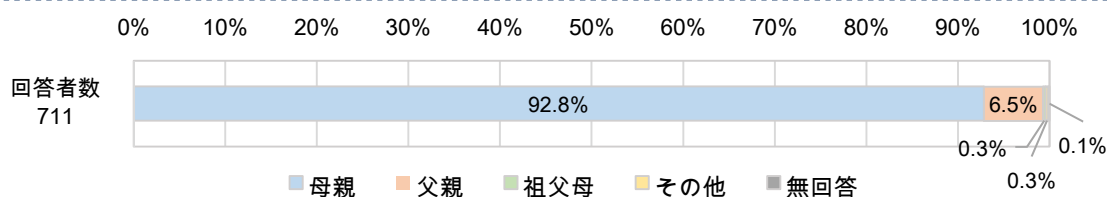
◆調査の対象
平成26年4月2日から平成30年10月31日生まれ
の子どもの保護者…1,267人
(対象となる子どもの人数1,564人)

◆調査期間
平成30年11月14日(水)から11月26日(月)まで

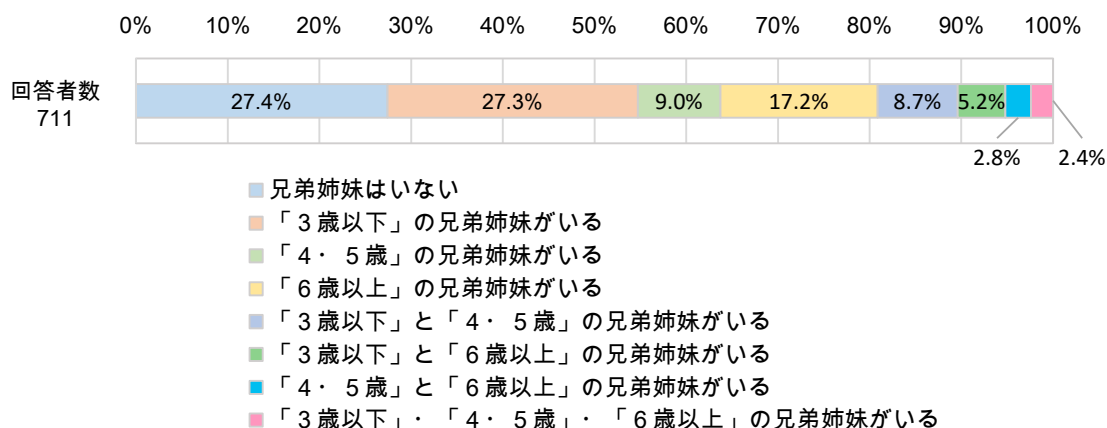
	配布数	有効回収数	有効回収率
郵送	716	248	34.6%
保育所	551	463	84.0%
合計	1,267	711	56.1%

調査結果

1. 回答者(問1)

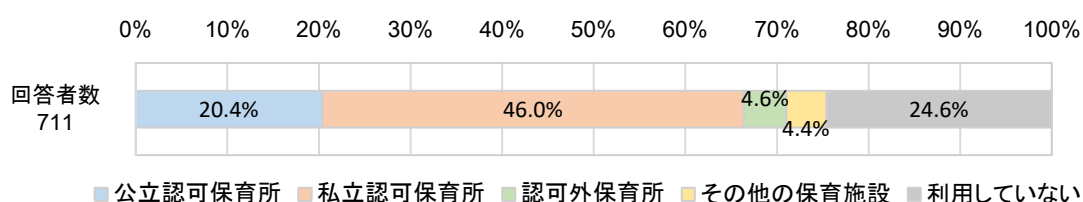


2. 兄弟姉妹の状況(問2)



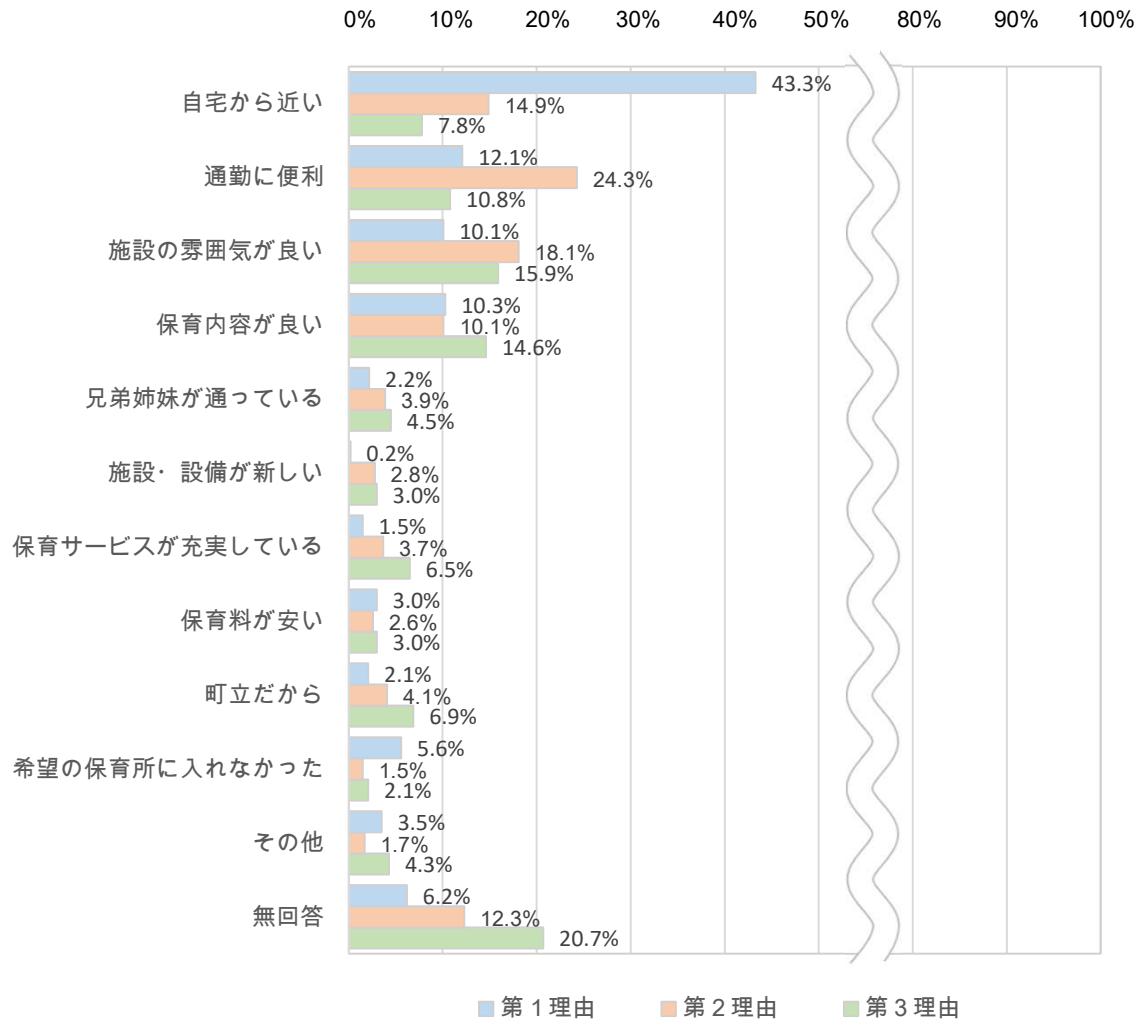
3. 現在利用している施設

(1) 施設の種類の(問3)



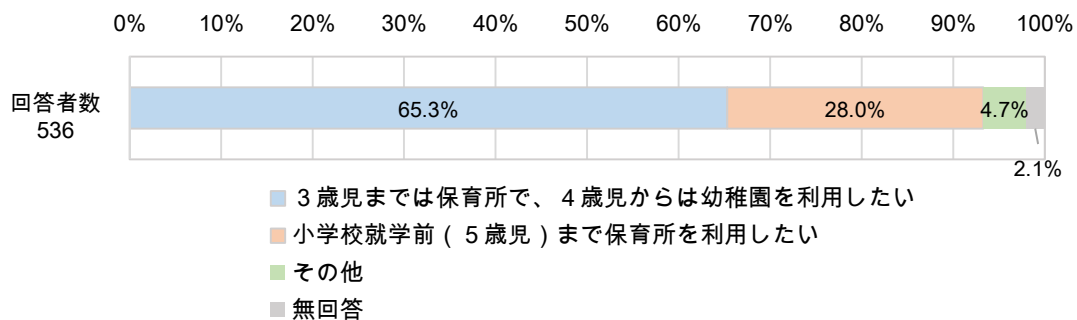
(2) 施設を選んだ理由（問4）

回答者数536（「認可保育所」「認可外保育所」「その他の保育施設」を利用していると回答した保護者）



※その他では、「評判がよかった」「認可保育所が利用できなかった」「以前に兄・姉・親が通っていた」などの理由があげられていました。

4. 保育所の利用年齢の希望（問5）

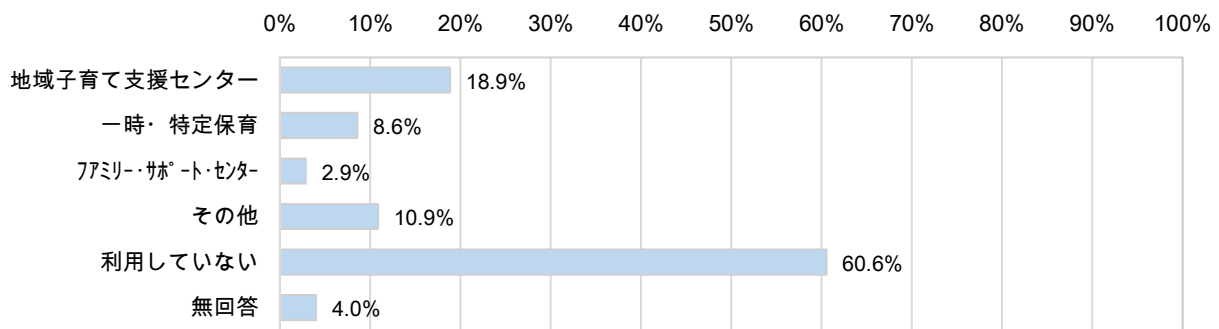


※その他では、「3歳児から幼稚園を利用したい」「どちらでもよい」「認定こども園を利用したい」などの希望がありました。

「3歳までは保育所で、4歳児から幼稚園を利用したい」が最も多く、65.3%で、「小学校就学前（5歳児）まで保育所を利用したい」は28.0%でした。自由意見などから、兄弟姉妹がいる場合の迎えの負担や保育所と幼稚園のサービスの違い（開園時間や長期休業中のお弁当持参など）が小学校就学前まで保育所の利用を希望する主な理由であると思われます。

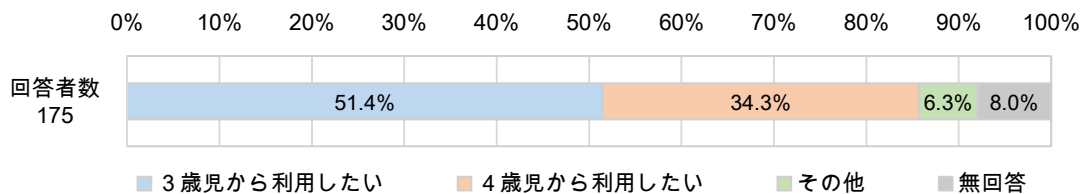
5. 現在利用している保育サービス（問6）

回答者数175（「保育施設を利用していない」と回答した保護者）／複数回答



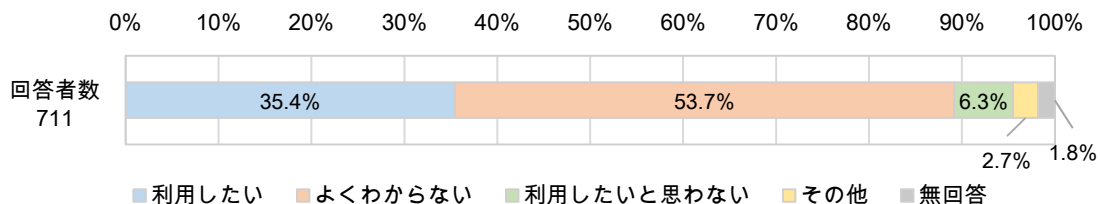
※その他では、「ふれあい子育てサロン（児童館で実施）」「子育てサロンニコニコ（町内小児科で実施）」「幼稚園・保育所の子育て相談、園庭開放、一時保育」などがあげられていました。

6. 幼稚園の利用年齢の希望（問7）



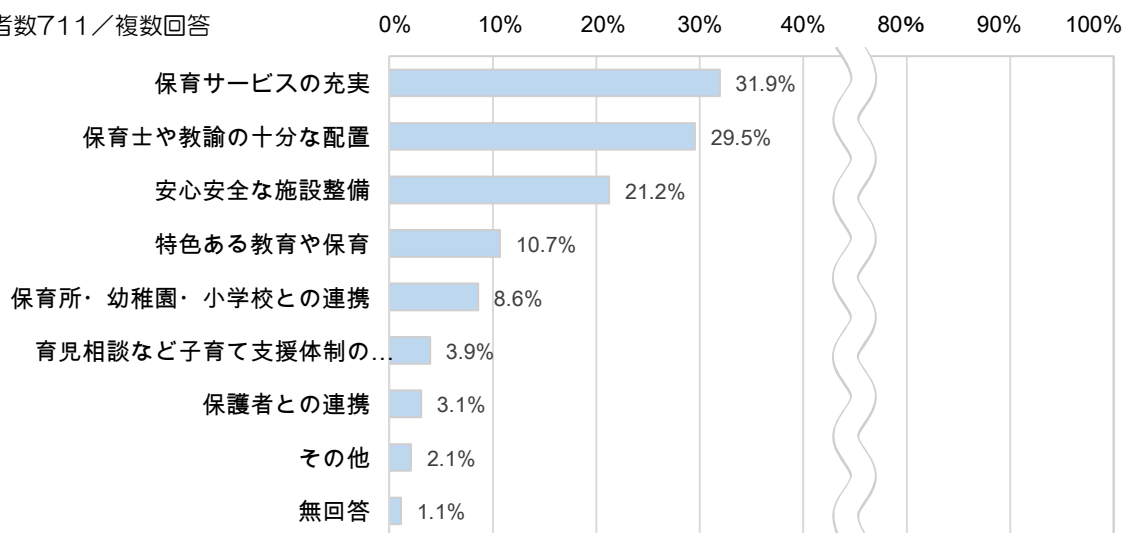
幼稚園の利用について、半数を超える51.4%の保護者が、「3歳児から利用したい」と回答しています。家庭で保育可能な3歳児が入園できる施設が求められています。

7. 認定こども園について（問8）



8. 就学前児童施設へ民間活力導入を進めることとなった場合に、重視する事項（問9）

回答者数711／複数回答



9. 保育所・幼稚園や保育サービス等に関する意見・要望（問10）

自由意見では、保育料や保育サービス、待機児童の解消、職員配置などについて、様々なご意見・ご要望をいただきました。主なご意見・ご要望を掲載します。（回答数249件）

◆保育所について

- ・第1子以降の出産時（育休時）も上の子を認可保育園で保育をしてもらえたらと思います。
- ・認可保育所の待機中です。もっと受け入れ人数を増やしてください。
- ・藍住の保育園も0歳から就学前まで同じ保育所で保育してほしい。3人兄弟なのですが、保育所、幼稚園、児童館の3か所にお迎えは大変です。

◆幼稚園について

- ・保育所は、7時から預けられるのに、幼稚園は7時30分からとなっていて、通勤にとっても困る。毎日、遅刻しないかとひやひやしてストレス。幼稚園も7時から開けてほしい。
- ・幼稚園でも、土曜日、長期休業中の給食の提供をしてほしい。
- ・幼稚園を3歳児からの3年保育にしてほしい。

◆保育料・授業料について

- ・第2子は無料で保育してくれると助かります。
- ・認可外保育所に入所する場合、1人目から補助金があれば助かる。

◆職員について

- ・保育士を十分に配置してほしい。
- ・保育サービスの充実以上に、保育士の待遇を改善してほしいと思います。
- ・幼児期の成長に保育所・幼稚園教育はとても重要だと考えています。保育士や教諭の研修の充実をはかる必要があると思います。“昔ながらの教育”では、現在の保護者の考え方、ニーズに適應できないと思います。

◆保育サービス・子育て支援について

- ・土曜・休日保育をもっと充実させてほしい。
- ・一時・特定保育の受け入れ人数を増やしてほしい。
- ・病児保育できる施設がもっと増えると、働きやすくなると思う。

◆認定こども園について

- ・今通っている保育園でとても満足しているので、このまま幼稚園の機能が付加されるのであれば大変嬉しく思います。
- ・認定こども園への知識が少ないですが、サービスが良ければぜひ利用したいです。

◆その他

- ・待機児童が多い為か、保育サービスが利用しにくい。
- ・県外から引っ越して来た際に、「藍住方式」についての情報が全く無く、困った経験があるのでHP等でわかりやすいようにした方が良いと思う。
- ・園ごとに特色を出し、好きな所を選べるようになれば、競争があるため各園のレベルも上がり良いと思う。
- ・現在行われている保・幼・小学校の連携はありがたいです。ぜひ続けてほしいと思います。
- ・幼い頃から地域の文化等にふれ合い、街全体で子育てしていくような仕組みを形成してほしいと願います。
- ・認定こども園や民間活力を推進する場合は、利用者だけでなく教諭に負担が増すことのない無理のない体制を熟考した上で決定してほしい。

おわりに

今回の調査から、保育所・幼稚園や保育サービス等に関するニーズや様々な課題がより具体的に明らかになりました。皆様のご意見をもとに、さらなる検討を進めていきます。調査にご協力いただきましてありがとうございました。

お問い合わせ

藍住町企画政策課
〒771-1292 藍住町奥野字矢上前5 2番地1
電話 637-3124 / FAX 637-3155 / E-mail kikaku@aizumi.i-tokushima.jp